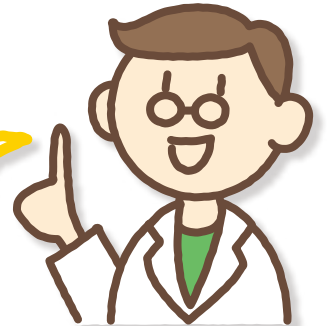


6

バランスシートで見る ふじさわの財政状況

バランスシートとは、市がこれまで整備した学校・道路など公共施設の保有状況や、市が持っている現金・債権などが年度末でどのくらいあるのか、またこれらを整備するために借り入れた負債がどのくらいあるのかなどを示したものです。このバランスシートも地方公共団体の財政状況を住民にわかりやすく公表することを目的としたものの一つとなります。

資産や
負債の状況が
わかります



●平成19年度バランスシート(普通会計)



どれどれ

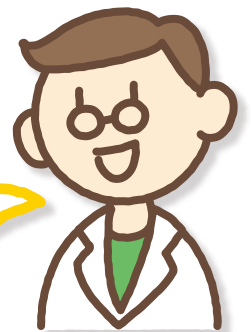
2008年3月31日現在

借 方		貸 方	
【資産の部】	5,386億9,300万円	【負債の部】	1,102億8,800万円
1. 有形固定資産	4,725億5,400万円	1. 固定負債	1,025億1,000万円
うち土地	2,404億1,900万円	(1) 地方債	797億4,200万円
2. 投資等	459億7,100万円	(2) 退職給与引当金	227億6,800万円
(1) 投資及び出資金	409億3,300万円	2. 流動負債	77億7,800万円
(2) 貸付金	5,900万円	(1) 翌年度地方債償還予定額	77億7,800万円
(3) 基金(特定目的基金)	49億7,900万円	【正味資産の部】	4,284億 500万円
3. 流動資産	201億6,800万円	1. 国・県支出金	666億4,100万円
(1) 現金・預金	150億4,900万円	2. 一般財源等	3,617億6,400万円
(2) 未収金	51億1,900万円		
資産合計	5,386億9,300万円	負債・正味資産合計	5,386億9,300万円

バランスシートから
何が読み取れるの?



借方は、平成19年度末時点での資産の内訳で、これに対して貸方は、資産に対する資金をどのように調達したかを示しています。バランスシートを分析したり、他の自治体と比較したりすることで藤沢市の財政状態を知ることができます。



流動比率は

259.3%

計算式 = 流動資産合計 ÷ 流動負債合計 × 100

流動比率は、1年以内に支払期限が到来する支払いに対して、手元資金がどれくらいあるのかを示す比率です。本市の比率は259.3%で、県内の近隣市と比較しても高い率となっており、十分な資金を有していることを示す数値となっています。

負債比率は

25.7%

計算式 = 負債合計 ÷ 正味資産合計 × 100

負債比率は、自己資金(正味資産)に対する負債の割合を見る比率で、その比率が小さいほど健全といえます。本市の比率は25.7%で、県内の近隣市と比較しても低い率となっています。

社会資本形成の
将来世代の
負担割合は

23.3%

これまでの世代の
負担割合は

90.7%

将来世代による負担割合の計算式＝

$$\text{負債合計} \div \text{有形固定資産合計} \times 100$$

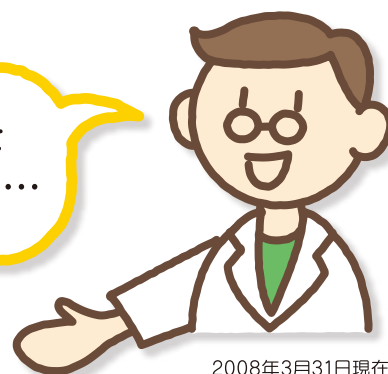
これまでの世代による負担割合の計算式＝

$$\text{正味資産合計} \div \text{有形固定資産合計} \times 100$$

社会資本形成の世代間負担比率は、施設や道路などの社会資本形成に際し、その財源として負債または自己資金がどの位の割合で投入されたかを表す比率です。将来世代による負担割合は負債による整備割合を示すもので、本市の比率23.3%は県内の近隣市と比較しても低い率です。逆にこれまでの世代による負担割合は、自己資金(正味資産)による整備割合を示すものです。

一般会計から特別会計(企業会計を含む)までの全会計を総計したものが「連結バランスシート」です。これによると市全体の資産の総額はなんと約7,729億円、また負債の総額は約2,009億円という数字になります。

全会計を
総計したら…



2008年3月31日現在

●平成19年度連結バランスシート(全会計)

借 方		貸 方	
【資産の部】	7,728億8,200万円	【負債の部】	2,008億8,300万円
1. 有形固定資産	7,321億8,700万円	1. 固定負債	1,840億9,200万円
2. 投資等	71億 600万円	2. 流動負債	167億9,100万円
3. 流動資産	335億8,900万円	【正味資産の部】	5,719億9,900万円
		1. 国・県支出金	1,512億8,400万円
		2. 一般財源等	4,207億1,500万円
資産合計	7,728億8,200万円	負債・正味資産合計	7,728億8,200万円

◆市民1人当たりのバランスシートの値を見てみると

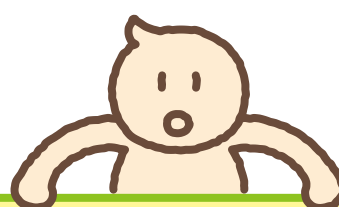
自治体により人口規模が違いますので、通常のバランスシートでは他の自治体との単純な比較が難しくなりますが、市民1人当たりで算出することにより、単純比較が可能になるとともに、バランスシートに対する理解もしやすくなります。

そこで、2008年3月31日現在の藤沢市の人口399,435人(住民基本台帳人口)をもとに市民1人当たりの値を算出してみました。



市民1人当たりの
有形固定資産

183万3千円



市民1人当たりの
負債

50万3千円